

京都府北桑田高等学校（全日制課程 普通科、京都フォレスト科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

普通科と府内唯一の林業専門学科京都フォレスト科を設置する高校として、地域や大学等と連携し、自然産業・文化等を教育資源とした探究的な体験活動を通じて、確かな学力や専門的な知識・技能を身に付け、地域社会や地域産業、日本の林業を支える人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

『山に良材、里に人材』～「地域の担い手」と「森の担い手」を育てる～

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・ 少人数教育を活かし、個性を伸ばし、主体的・積極的に動き、挑戦する生徒を育てる。
- ・ 地域・大学等との連携を深め、地域や我が国の課題と向き合い、「広い視野と高い理想」「未知への興味・課題解決への創造性」を育てる。
- ・ 両科の連携、地域・大学等との連携により、課題研究や実習を通して探究し、郷土愛を育み、次代の担い手を育てる。
- ・ 地域資源（人・もの・自然）を活かした特色ある部活動により、各自が持つ無限の可能性に挑戦する。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

【両学科共通】

- ・ 小規模校の特性を活かし、すべての教育活動への主体的・積極的な参画を推進する。
- ・ 少人数講座や個々の学力・進路希望に応じた教育課程の設定など、きめ細かく丁寧な指導を行う。
- ・ 地域や大学等と連携した体験や実習による探究活動を計画的に位置づける。

【普通科】

- ・ 必修科目を重視しつつ、地域や大学等と連携し、学校設定科目・総合的な探究の時間・京都フォレスト科との連携プログラムを設け、課題解決能力を身につけ、地域に貢献できる人材を育てる。
- ・ 少人数講座を編成しつつ、探究学習を活かした高い学力を身につける地域探究系と、多岐にわたる地域貢献への進路希望に即した幅広い選択群を配置した地域キャリア系を配置する。

【京都フォレスト科】

- ・ 地域や産業、大学等と連携し、『自ら課題を発見し、広い視野による課題解決の研究と実践』を目指し、地域と地域資源、森林の未来への課題と解決のために必要なプログラムを設ける。
- ・ 「教室での仮説」と「実験・実習・実証」を両輪とする教育課程を編成しつつ、進学重視の森林探究系と実習重視の森林キャリア系を配置する。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・ 地域や我が国の課題である「少子高齢化」「中山間地域の持続」「森林管理と活用」に正面から向き合おうとする生徒
- ・ 将来、「地域の担い手」「森の担い手」として地域貢献への意欲を有する生徒
- ・ すべての教育活動に主体的・積極的に参画し、何事にも失敗を恐れず挑戦しようとする生徒
- ・ 学習と部活動に励み、本校への目的が明確な生徒